閉校記念事業参考事例　資料２

2015.10.10 出典　産経ＷＥＳＴhttp://www.sankei.com/west/news/151010/wst1510100026-n1.html

ドローンで人文字撮影　閉校する淡路島の富島小で記念写真

兵庫県淡路市立富島小学校での取り組み事例

（明治８年創立　2016.3 閉校　141 年）

富島小学校の閉校記念として校庭に人文字を作り、上空からドローンで撮影が行われた＝９日、淡路市立富島小学校

今年度限りでの閉校が決まっている兵庫県の淡路市立富島小学校で９日、ドローンを使った閉校記念写真の撮影会が行われ、同じく閉園する富島保育所や富島地区の住民も参加して校庭に「としま」の人文字を作った。

閉校を前に思い出に残るものを、と企画され、ドローンに詳しい同市志筑の広告代理店「アディック兵庫」の森健治代表（５８）が協力した。

約１６０人が参加し、保育園児と職員が「と」、地域住民や保護者が「し」、小学校の児童と職員が「ま」の形に並び、森さんがドローンを操作して高さ３０～１３０メートルの間で動画や静止画を撮影した。ドローンからの映像を地上でモニターしながら人文字の形を修正し、高さを変えながら５０枚以上の写真を撮影した。話題のドローンに子供たちや地域住民は興味深そうに空を眺め、手を振ったりしていた。写真は富島地区全戸に配布予定の閉校記念誌などに利用される。

同小５年の坂本天馬さん（１１）は「ドローンの音はハエみたいだけど、高級感があった。写真撮影はいい思い出がひとつできた」と話していた。